

平成24年5月2日

越谷市長 高橋 努様
越谷市教育長 吉田 茂様

公明党越谷市議団
団長 守屋 亨

通学路の安全対策の緊急要望書

先週、京都府亀岡市や千葉県館山市で登校中の児童や保護者の列に車が突っ込む事故が相次ぎ、残念ながら児童を含む多くの死傷者がでたところであります。あまりにも悲惨な事故であり、本市においても、保護者をはじめ、多くの市民が不安をいだき、心配を募らせているところであります。

こうした痛ましい事故を受け、文部科学省では通学路の全国調査を実施し、安全強化策を検討すると発表いたしました。改めて、通学路における児童・生徒の安全確保への早急なる具体的な対策が求められるところであります。

通学路の安全対策は、「通学路が車の抜け道に利用されていないか。」「交差点に、歩行者の横断中は車の信号がすべて赤になる“歩車分離信号”が導入されているか。」「歩道がガードレールや段差で車道と区分されているか。」「路上駐車車はないか。」「カラー舗装などで歩道であることがすぐ分かるか。」などの対策が必要といわれております。

本市においても、通学路の安全性確保策が急務となっていることから、下記事項の取り組みについて、緊急に対応するよう強く要望いたします。

記

1. 通学路の一斉点検と安全対策を実施すること。
2. 本市での通学路における安全対策への対応について、市民（特に保護者）への周知を図ること。

以上